

# 九州地方の火山活動解説資料 (平成 17 年 10 月)

福岡管区气象台  
火山監視・情報センター

## 九州地方および山口県の活火山



- : 噴火した火山
- : 活動が活発あるいはやや活発な状態にあるか、観測データに変化があった火山
- : 解説を掲載した火山
- : その他の火山

この資料は、気象庁のデータその他、大分県、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所、阿蘇火山博物館のデータも利用し作成しています。

次回の火山活動解説資料の公表は 12 月 9 日(金)の予定です。この火山活動解説資料は気象庁 HP(<http://www.jma.go.jp/>)、福岡管区气象台 HP(<http://www.fukuoka-jma.go.jp/>)に掲載しています。

九重山[静穏な状況(火山活動度レベル1)]  
火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

阿蘇山[やや活発な状況(火山活動度レベル2)]  
中岳第一火口の湯だまりは、表面温度のやや高い状態が続き、浅部の熱的活動はやや活発でした。  
火山性連続微動は、5日から振幅のやや大きな状態が続いています。

雲仙岳[静穏な状況(火山活動度レベル1)]  
火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

霧島山  
[御鉢: やや活発な状況(火山活動度レベル2)]  
噴気活動はやや活発な状態が続いていますが、消長を繰り返しながら次第に収まる傾向がみられます。  
[新燃岳: 静穏な状況(火山活動度レベル1)]  
火山性地震は少なく、火山活動は静穏でした。

桜島[比較的静穏な噴火活動(火山活動度レベル2)]  
噴火\*は2回ありましたが、桜島の噴火活動としては比較的静穏でした。

薩摩硫黄島[やや活発な状況(火山活動度レベル2)]  
噴火はありませんでした。火山性地震のやや多い日があるなど、火山活動はやや活発でした。

口永良部島[やや活発な状況(火山活動度レベル2)]  
火山性地震はやや多い状態が続き、火山活動はやや活発でした。

諏訪之瀬島[活発な状況(火山活動度レベル3)]  
噴火が発生するなど、火山活動は活発でした。  
7～8日に爆発的噴火が17回ありました。

\*桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的噴火もしくは一定規模以上の噴火の回数を計数しています。

火山情報発表状況(平成 17 年 10 月)

火山名	情報名	発表日時	概要
阿蘇山	火山観測情報第 47 号	7 日 11 時 00 分	<b>やや活発な状況(火山活動度レベルは 2)。</b> 1 週間の火山活動状況(地震・微動、噴煙等)と現地観測結果(中岳第一火口底の湯だまりの量・色、表面温度、噴湯現象等)。
	火山観測情報第 48 号	14 日 11 時 00 分	
	火山観測情報第 49 号	21 日 11 時 00 分	
	火山観測情報第 50 号	28 日 11 時 00 分	